

ラボの課題

岡山市の観光における移動手段に「3輪電動自転車タクシー（ECYC）」を活用できるか研究・提案

春学期の活動報告

<行った取り組み>

Maasに関する
講義

3輪電動自転車
タクシー試乗

強み・改善点の
検討・提案



<観光におけるECYCの強み>

- ・絵的に映えて、注目を浴びる。優越感。
- ・小回りが効く為細道にあるお店にも行きやすい
- ・電動の為音が静かで景色を楽しみやすい
- ・走行中の風を肌で感じる爽快感
- ・移動中が唯の移動でなく、ECYCの非日常感により移動自体が観光の一部になる
- ・地元ガイドしかわからない解説・紹介

<ECYCの弱み・改善点>

- ・座り心地の硬さに改善の余地あり
- ・ドライバーの労力（ペダル漕ぎ）が気になる。
- ・夏（暑さ）、冬（寒さ）など気温。

<3輪電動自転車の使用方法提案>

- ・テーマ性を持たせてコスプレなどと連動したコースやイベントの開発。
- ・季節（寒暖）に対応した機能を付加
- ・ガイド（解説）が必要かどうかをさりげなくドライバーに伝える仕組み。



今後の目標

3輪電動自転車タクシー（ECYC）の認知度を上げる為の手段

1. InstagramなどSNSを活用して、県外在住者やインバウンド向けに発信する。
2. 台数を確保し、自転車タクシー自体の認知を増やし、文化として広げていく。
3. ガイド（自身）を強みとして打ち出し、「押しガイド」を作り、発信する。

担当教員：林恒宏
所属学生 6名

ポスター制作：岩井享世、河野智也、潘 奕含、藤原大輔、鞠子友奈、矢野勇人